

議会だより

みなみふらの



第2回定例会概要
一般質問
執行方針質疑
町長の行政報告
議会の動き

2~3P
4~5P
6~10P
11P
12P



平成28年第2回定期会は、
6月13日招集、会期を6月
17日までの5日間と決めた
後、各委員会の委員長報告
があり、2議員による一般
質問（質問の内容と答弁の要
旨は4～5ページに掲載）が
行われた後、繰越明許費繰
越計算書についての件の報
告を受けました。引き続き、
平成28年度町政執行方針及
び教育行政執行方針が、町
長、教育長からそれぞれ述
べられ第1日目を終了しま
した。

第4日目の6月16日は、
株式会社南富良野町振興公
司の経営状況についての件
の報告を受けました。引き
続い、町政執行方針及び教
育行政執行方針に対し、3
議員から質疑（質疑の内容と
答弁の要旨は6～10ページ
に掲載）が行われ、町長及び
教育長からの答弁がありま
した。その後、平成28年度
一般会計補正予算及び2特
別会計補正予算、過疎地域
自立促進市町村計画の一部
変更、辺地に係る公共的施
設の総合整備計画の策定に
ついての計5件が総務常任

◆一般会計補正予算（歳出） の主なもの	
・幾寅保育所改築工事	4億4613万円
・幾寅保育所改築に伴う備 品購入費	1416万円
・保健福祉センター耐震改 修工事	2364万円
・公営住宅幾寅東団地建築 工事	

平成28年度各会計補正予算	補 正 額	補 正 後	
一 般 会 計	12億3657万円	48億7712万円	1億7795万円
国 民 健 康 保 險 事 業 特 別 会 計	—	3億9362万円	2750万円
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	—	3846万円	下金山地区多目的センタ ー屋上防水工事
介 護 保 險 特 別 会 計	—	2億8027万円	東幾寅線整備事業に伴う 改良工事
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	4111万円	2億7306万円	1275万円
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	227万円	1億2916万円	1億6009万円
合 计	12億7995万円	59億9169万円	

監査委員（識見）

塩貝英彦氏再任に同意



平成28年6月28日をもって任期満了となる塩貝英彦氏（幾寅68歳）を引き続き選任したいと同意を求める議案が町長から提出され、投票による採決の結果、全員の賛成により選任に同意しました。

◆条例の一部改正

○町税条例
町民税の修正申告書の提出に伴う延滞金の計算期間から一定期間を控除して計算する改正などです。

○固定資産評価審査委員会

条例
行政不服審査法施行に伴う規定を整備する改正です。
○国民健康保険税条例
基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の課税限度額、5割軽減及び2割軽減判定所得基準額をそれぞれ

れ引き上げる改正です。

◆その他

○北海道町村議會議員公務災害補償等組合規約の変更
○北海道市町村総合事務組合規約の変更
○過疎地域自立促進市町村計画の一部変更
○辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定

更

議決された意見書（要旨）

平成28年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

「雇用戦略対話合意」に基づき、早期に800円を確保し、平成32年までに全国平均1000円に到達することができるよう、平成27年度北海道地方最低賃金審議会答申を十分尊重し、デフレ脱却と経済の好循環の実現に向けて最低賃金を大幅に引き上げること。

【提出先】北海道労働局長・北海道地方最低賃金審議会長

地方財政の充実・強化を求める意見書

社会保障、被災地復興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。

【提出先】内閣総理大臣・内閣官房長官・総務大臣・財務大臣・経済産業大臣・地方創生担当大臣・内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）

義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元、子どもの貧困解消など教育予算確保・拡充と就学保障の充実、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善に向けた意見書

国の責務である教育の機会均等・水準の最低保障を担保するため、義務教育費を無償となるよう、また、義務教育費国庫負担制度の堅持、当面、義務教育国庫負担金の負担率を1／2に復元させること。30人以下学級の早期実現にむけて、小学校1年生～中学校3年生の学級編成標準を順次改定すること。また、住む地域に関係なく子どもたちの教育を保障するため、義務標準法改正を伴う教職員定数改善の早期実現及び、必要な予算の確保・拡充を図ること。

【提出先】内閣総理大臣・衆議院議長・参議院議長・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣・地方創生担当大臣

議決された意見書は、議長名でそれぞれの関係省庁に提出しています。

不登校児童生徒に対し、どのような対応・対策を講じているのか

答 関係機関と連携し、対応している

阿部 中学校に不登校生がいると耳にしたが、そのようなことがあるのか。あるとすればどのような対応や対策を講じているのか。

一般的に不登校となる主な要因については、不安などによる情緒的な混乱、無気力、学業不振、生活環境の変化などによるものが考えられる。南富良野中学校においても、めまいや頭痛、嘔吐などによる体調不良などが原因で遅刻や欠席となっている生徒がいると学校側から報告されている。

学校においては、担任が当該生徒や保護者に対して面談を実施したり、電話での連絡や、朝から家庭訪問を行い、今の気持ち、登校意欲などについて聞き取り、登校時間を約束させるなど、登校を促したり、家庭を再訪問して、部活動や趣味、興味のある授業などの話をし、学校に来させようとする工夫を図るなど、校長や担任、養護教諭など、全教員



一般質問（要旨）
阿部 修一 議員

①不登校児童生徒の対応

阿部 中学校に不登校生が

が共通理解のもと、遅刻・欠席日数を減らすよう努力を続いている。

阿部 南富良野高校のホー

ムページに「新たな取り組みとして、南富良野高校は平成29年度より南富良野町の支援を受けて学生寮を設置します」と掲載されている。

これは教育委員会も把握していると思うが、議会にも具体的な話がない中で、どういう経緯、意図で掲載したのか。

また、教育委員会として、不登校や体調不良で医療機関を受診している生徒の情報を学校と共有しながら、北海道教育委員会や医療機関、児童相談所、保健福祉課などと連携を図り、生徒や保護者への支援として保健師やスクールカウンセラー等を派遣し、相談、カウンセリング活動を行つている。今後も、生徒や保護者へ不登校対策の取り組みを図るとともに、相談活動の一層の充実に努め、関係機関と連携し、支援を行つてみたい。

阿部 南富良野高校のホームページに掲載した。また、6月より富良野圏域の中学校に対し、第1回目の学校訪問を行う予定となつてある。さらに、圏域以外でも中川町、鷹栖町、美瑛町、新得町などの中学校や教育委員会に出向き、南富良野高校のPRを行うことになつてているが、PR用パンフレットにも学生寮を整備することを盛り込んでいる。また、カヌー協会やカーリング協会にもPR活動を行い、1人でも多くの生徒を確保していくことを目標として取り進めている。

②高等学校の学生寮



公共施設における喫煙の対応は

答 施設内完全禁煙とする

一般質問（要旨）
川村 勝彦 議員



**① 公共施設における喫煙
の対応は**

川村 公共施設における喫煙

煙に対する基本的な考え方を伺う。特に子どもたちが多く利用している施設である、南富良野情報プラザは、JRを利用する生徒の待ち合いやダンスなどで幼児から中学生まで練習を行つているが、今後どのような対応をしていくのか。また、パブリックスペースの最たる役場庁舎においても、今後どのような対応をしていくのか。

町長 南富良野情報プラザ

は、幾寅駅に隣接しているということで、JRを利用する高校生を初め、同施設を利用する幼児から大人まで、さらには観光などで本町を訪れる方々など、不特定多数の方々が利用する施設である。現在、同施設は、喫煙コーナーを設置し、愛煙家の方々への対応を行っているが、他人が吸つたたばこの煙を吸うことによる受動喫煙による健康への悪影響も十分に考えられる。



また、健康増進法においては、受動喫煙の防止として、学校・病院・集会所・官公庁など、多数の者が利用する施設を管理する者は、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならないと規定されていることや行政が管理をする施設という点からも、率先して対応していくことが必要である。今後は施設内完全禁煙とし、屋外施設での喫煙とする分煙の取り組みを進めていきたい。幾寅以外の各地域にある集会施設については、基本的に同様の考え方で、地域自治会の意見等も十分踏まえた上で対応していただきたい。また、役場庁舎については、これまでも庁舎内事務室等を禁煙としており、喫煙の際には庁舎外に出で喫煙を行つているのが実態ですが、住民の方を含め、多数の方々が来庁しており、愛煙家である住民の方も利用する施設でもあることから、情報プラザ同様、屋外分煙施設を整備し、対応していきたい。

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会が年4回（3月・6月・9月・12月）開かれ、そのほか臨時会が必要ある時に開かれます。

町政の運営状況や議員の活動状況を知るためにもよい機会ですので、議会を傍聴してみてはいかがですか。

●次の定例会開催日● 9月13日～14日（予定）



するのが道筋で今の状況での再開発には無理があると思ふが、行政としての考え方を伺う。

町長 まず、地域高規格道路ありきではないのかといふことです。が、国土交通省の指定を受けた道の駅の再開発に向け、大きな補助がついたので、設計費を計上している。これにより、富良野、トマム、サホロにながる拠点施設として、道の駅を活性化していきたいと考えている。

酒井 サイクリングによる

自然体験観光について、サイクリング、自転車の昨年の利用実績はどのようになっているのか。また、保管場所といつどのような利用を想定しているのか。

町長 昨年の実績としては、ガイド人材の育成として、自転車に関する必要な知識を習得するため、自転車整備やガイド方法の講習会など4回開催し、町内のアウトドア事業者21名の参加があつた。また、サイクリングコースの開発のためのモニター事業として、ANA



⑤児童福祉

セールスやタイの旅行雑誌募集して、アウトドア事業者が情報プラザに保管している自転車を使って、ガイドつきのツアーセルフを開催してきた。本年度は、サ

ー、国内客など12名の方々にも参加いただいて、サ

⑥高齢者福祉対策

酒井 生きがいデイサービス

ス、配食サービス、除雪サービス、福祉移送サービス

等々実施してきているが、問題点はないのか。毎年検証していると思うので、その結果を伺う。

町長 他の町の人からは、南富良野は福祉サービスを随分やつてているという評価は聞こえる。しかし、地元の人は、南富良野でやつている福祉サービスは当然で、電話をかけたら迎えに来るのが当たり前になつて来る。福祉サービスの問題

は、電話をかけたら迎えに来る。福祉サービスの問題

は、電話をかけたら迎えに来る。福祉サービスの問題

は、電話をかけたら迎えに来る。福祉サービスの問題

⑧介護福祉

酒井 ①「福祉担い手対策推進会議」における介護職員の確保についての具体的の方策を伺う。②人材育成のための研修事業を実施するとあるが、どこで誰がどのように方を対象に研修を実施しようとするのか。

町長 ①大乗会が町にとつて大きな役割を担っていることを役員、職員にも認識してもらうことが必要である。また、充実した福祉施設を有効に使っていくため

酒井 町内小中学校の学力向上を教育委員会として、本気でやる気があるのか。

酒井 町内小中学校の学力向上を教育委員会として、本気でやる気があるのか。

私は3月議会で教員の道外の県への研修のために派遣をすべきと申し上げたが、予算措置がなされているのか。

私は3月議会で教員の道外の県への研修のために派遣をすべきと申し上げたが、予算措置がなされているのか。

⑨確かな学力の向上

酒井 町内小中学校の学力向上を教育委員会として、本気でやる気があるのか。

私は3月議会で教員の道外の県への研修のために派遣をすべきと申し上げたが、予算措置がなされているのか。

教育長 小・中学校の児童・生徒の学力向上のため、道外に教職員を派遣する予算を本定例会に計上している。

概要については、相手方の県の教育委員会や視察をする学校の都合もあるので、日程などはまだ決まってい

い。私は、この問題を解決するための手対策に取り組んでいきたい。

②高齢者を持つ家族の方に介護に関する基本的なことを知つてもらうことを目的に、北海道介護職員初任者研修事業者として知事の指定を受けている事業者に業務委託し、保健福祉センターを会場に約3カ月間、およそ90時間の講義で、実技や修了試験などを行う。今年度は20名程度の受講者を予定している。

ないが、教職員と教育委員会の事務局員、合わせて5名程度で学力テストの成績で上位県が多い東北地方を視察する予定である。

⑩「体罰・いじめ」対策

酒井 ①本町の中学校で不登校欠席が特定の学年で多いと聞かされているが、その実態と学校とどのような協議、実態把握を行つたのか伺う。②「南富良野町子どもいじめ防止条例」を制定し、未然防止と言われたが、条例制定で実効性が本当にあるのか。

教育長 ①頭痛、めまい、嘔吐、腹痛などによる体調不良で欠席や遅刻、早退となつている生徒が複数人いると学校から報告されており、それぞれの症状によつて異なる対処をしている。

いずれも保護者との協議の上、医療機関を必要とする生徒については医療機関の受診を勧めたり、スクールカウンセラーの派遣をいただいて、個々にカウンセリングの実施や親との面談を行つてきている。

⑪学生寮の完備について

酒井 3月議会より相当日数が経過しているが、未だかつて今回設計費を計上しているのに、その位置、内容すら話を聞かされていない。教育委員会は事務の取り進め方について、どのように

また、学校の対応としては、学校に来たときには全教員共通理解のもと、いろいろな工夫をして、少しずつ登校して改善している段階です。

②毎年6月と11月に北海道教育委員会が行つてているいじめに対するアンケート結果に基き、南富良野町いじめ対策協議会を開催し、その中で問題が発生すれば、教育委員会議で対処方法を模索していくことになる。児童・生徒や保護者、地域と一緒にになつて、いじめ防止に向けた取り組みを行つていきたい。

考へているのか。寮は、古い建物を改築するのか、新築するのか。新築するとすれば、場所はどこになるのか。来年以降の入寮者数の見通しはどうなつているのか。空室が出た場合の対応はどうするのか。

教育長 高校との道路を挟んだ向かい側に町有地があるので、そこに新築することで考えている。規模は、



どもたちも含め来年度の生徒募集のための中学校訪問やカヌー、カーリングの競技団体に出向いての学校案内が既に始まつていて。今議会での審議を終えた後は、より積極的に働きかけをしていきたい。その年によつて入学者、寮を希望する子どもは増減するが、8室に空きが出た場合は、独身の教職員の入居や高大連携で

取り組んでいる教育大学の実習生の受け入れなどの使用を検討している。

⑫成人の教育

酒井 青年層の社会教育の場への参加について一言も触れられていないが、どのようなことなのか。

教育長 青年層は、家庭、職場、地域社会において中心的な役割を担つていてる世代と認識をしている。また、これからの中ちづくりや地域コミュニティ形成の担い手となる存在であることから、社会教育事業の一つとして青年を対象としたイベントを実施しながら、成人同士のネットワーク形成と地域活動を担える人材の育成に努めてきている。しかし、この世代は大変人集めに苦労する年代層でもあり、

社会教育事業の参加率が低い。この状況は、沿線各地域同じであるので、富良野沿線で、青年層を対象としたイベントを通じて、出会いと交流の場の提供から始めていきたい。

の設置に対して、現在のところ数名の問い合わせがきてる。南富良野で力

ヌーをした

執行方針に対する質疑（要旨）

質問者

阿部修一 議員



十勝の家畜敷料などに1980m³、平成28年5月から本格稼働をしている王子木材への切削チップ生産販売量は、今年度3410m³を予定しているが、平成30年を目途に1万3820m³まで上げていきたいと森林組合から聞いている。

町内の公共施設のボランティア燃料、木質バイオマス発電事業燃料のチップの安定供給のため、昨年森林組合による切削チップ工場が設置され、今後有効利用を図るとあるが、現在の稼働状況と今後のチップ生産・販売の見通しについて伺う。

町長 町内の民有林から発生する未利用間伐材、林地残材も含めて、チップの生産量1万9800m³を見込み、その出荷先として、町内の公共施設に4000m³、

①木質バイオマスエネルギーの有効活用

阿部

町内の公共施設のボ

②体験観光メニュー

阿部 サイクリングによる、東川町の道の駅と本町の道の駅を結ぶ取り組みとは、どのようなルートを想定されているのか。国道を通る場合については、観光事業としてのサイクリングが可能なのか。

町長 川の南富良野と大雪山の東川で連携した中でこ

れから国道、道道、市町村道を含め、サイクルルートを決めていくことになるが、サイクリングサインなどの

整備も含め、これから関係機関と協議を進めていく。ガイドが同行して安全に目的地まで案内する形で1つの旅行のパッケージとしている。今後どのように推進し、周知することになるのか。

④国民健康保険事業

阿部 平成30年度より、北海道が主体となつた新制度

になることが決まっているが、その実態は不透明である。今後どのように推進し、周知することになるのか。

⑤南富良野高等学校

阿部 生徒に対する給食の

提供について、どのような内容で検討しているのか。

町長 近年、各市町村では子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることや、町外への生徒の流出を防ぎ、高等学校の生徒を確保するための対策として、それぞれの市町村で高等学校へ給食の提供を行っている学校が増えている。

十勝の家畜敷料などに1980m³、平成28年5月から本格稼働をしている王子木材への切削チップ生産販売量は、今年度3410m³を予定しているが、平成30年を目途に1万3820m³まで上げていきたいと森林組合から聞いている。

阿部 子育て支援について、核家族化や少子化などで、子育てに対して不安を持つ家庭が多くなってきており、より積極的に地域や家庭に入つての支援事業を行っていくことが重要と思われることから、その対応について伺う。

町長 現在、国で具体的な制度設計が進められている中で、先般、都道府県が示さなければならぬ国民健康保険における納付金及び標準保険料率を算定するためのガイドラインが定められ、都道府県に通知されたところまで来ている。今後、このガイドラインを基準として都道府県で策定作業に入していくことになる。これらの方業の進捗状況によつて、北海道から資料の提示がされるものと思われるが、相談を受けた際には、積極的な関わりを持ちながれ、相談を受けた際には、必要な支援につなげていらる。各地区での支援センターの開催や通信の発行による周知も行いながら、事業内容も、より参加しやすいものにしていきたい。

本町にも学校給食センターガーがあるので、他で提供しているところの実態も踏まえ、高校に給食を提供することができないか今後の可能性を検討していきたい。



⑥行財政運営

阿部 収入財源が税収・地方交付税と厳しい状況の中で、益々財政運営に支障をきたすこととなり、今後も既存施設の改修整備や既存のインフラの整備に多額の財源を要することとなることから、何らかの抜本的な方策を考えているのか伺う。

町長 住民サービスの継続と充実のために政策予算として今定例会に補正予算を提案している。特に、大型工事が計上される関係上、予算規模が大きくなつているが、結果として、特定財源を差し引いた町の持ち出し額は歳出補正予算規模に対して13・4%となつており、極力特定財源を確保する形で予算編成を行つてている。なお、次年度以降については、大規模事業の実施もおむね終了してくるので、特殊事情が生じなければ、予算規模は平準化されいくものと考えている。

町長 移住・定住施策としては、マイホーム建設促進事業や住宅リフォーム事業を中心取り組んでいるところで、これら十分ではないところもあるものと思つては、現在、町内では、特に幾寅地区において住宅不足の状況にあることから、本年、公営住宅を建設して

執行方針に対する質疑（要旨）

質問者

小出直由 議員

いきたい。さらに、自身の教員を中心とした住宅を確保し、空いた世帯向けの教員住宅を移住者にも利用できるようにしていきたいと考えている。また、働く場を確保するために雇用の確保事業や新規起業、担い手対策などに取り組んでいる。

マイホーム建設促進事業については、本年度で制度の期限が切れるので、より移住・定住が促進されるよう制度の見直しを行い、さらなる充実を図つていただきたい。



◆工事請負契約（4件）
下表のとおり原案を可決しました。

歳出	◆一般会計補正予算
・高等学校寄宿舎建設に伴う設計委託料 971万1千円	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ974万8千円を追加する補正予算を原案のとおり可決しました。この補正予算により一般会計の歳入歳出予算の総額は48億868万3千円となりました。
・高等学校寄宿舎建設に伴う確認申請手数料 3万7千円	

平成28年 第2回
臨時議会
7月29日

契約の方法	公営住宅幾寅東団地建設に伴う建築主体工事	幾寅保育所改築工事		
		建築主体	機械設備	地中熱利用空調システム設備
地域限定型一般競争入札による契約	地域限定型一般競争入札による契約	地域限定型一般競争入札による契約	地域限定型一般競争入札による契約	地域限定型一般競争入札による契約
1億4018万4千円 (うち消費税及び地方消費税の額1038万4千円)	2億5023万6千円 (うち消費税及び地方消費税の額1853万6千円)	6145万2千円 (うち消費税及び地方消費税の額455万2千円)	9255万6千円 (うち消費税及び地方消費税の額685万6千円)	
サンエービルド・永井特定建設工事共同企業体	北菱・永井特定建設工事共同企業体	大洋・ソケイズ特定建設工事共同企業体	有我・ソケイズ特定建設工事共同企業体	

町長の行政報告



始されました金山診療所裏の急傾斜地崩壊対策としての土留柵設置工事は、今年度完了する予定であります。ほか、土砂災害警戒区域に指定されております落合1の沢川には、堤長34m、堤高6mの砂防ダム設置工事が実施されます。

次に、国道38号線では、南富良野高等学校グラウンド前から幾寅川上地区までの約1700m区間において、歩道及び路肩の拡幅工事が平成26年度より行われてお



山地と湖に挟まれた区間であります。幅員が狭く、ヘアピンカーブが続く線形であるため、車両の車線逸脱や視距の悪さから安全な交通を阻害しております。線形改良は本事業が開始され、昨年度は金山側のヘアピンカーブ手前に橋台1基が完成したところであります。本年度につきましては、完成した橋台からキャンプ場に向け橋台3基が整備される予定であります。

■道道及び国道の改良等

道道金山幾寅停車場線は、山地と湖に挟まれた区間であります。幅員が狭く、歩行者の安全な通行を阻害しておりましたが、上流側に歩道橋が設置されることになり、本年度は橋脚1基とポテトチップス製造施設シレラ側に橋台1基の設置が行われる予定である旨、関係機関から連絡を受けております。

太平橋については、幅員が狭く、歩行者の安全な通행を阻害しておりましたが、上流側に歩道橋が設置されることになり、本年度は橋脚1基とポテトチップス製造施設シレラ側に橋台1基の設置が行われる予定である旨、関係機関から連絡を受けております。

■マイナンバー制度に伴う個人番号通知カード及び個人番号カードの交付状況

住民票を有する全ての方に、1人1つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野での利用を前提に、国民の利便性の向上と行政事務の効率化、公平・公正な社会の実現を目的とするマイナンバー制度が本年1月からスタートしており、個人番号通知カード並びに個人番号カードの作成・送付並びに個人番号カードの交付につきましては、法律の定めにより事務委任を受けた地方公共団体情報システム機構が実施しております。

当該カードの本町における送付及び交付状況は、個人番号通知カードについては、平成27年10月5日現在の住民基本台帳登録を基本として1462世帯、2652名分の通知カードが交付されており、うち死亡・転出及び受け取り拒否等をされた方を除く1434世帯、2616名の住民の方々に送付されております。また、

本人の申請により交付される個人番号カードにつきましては、204名の町民の方から申請があり、現在までに158名の方に交付されているところであります。

北海道町村議会 議員研修会 札幌市



講師 長谷川幸洋 氏



講師 高野誠鮮 氏

7月5日、札幌市において北海道町村議会議長会主催による北海道町村議会議員研修会が開催され、6名の議員が出席しました。研修会では、立正大学客員教授高野誠鮮氏による「ひとを動かし、まちを動かす」と題した講演と東京・中日新聞論説副主幹長谷川幸洋氏による「日本の行方～政局・政治展望」と題した講演を拝聴しました。



7月6日、江別市で発電事業を目的とするバイオマスボイラーセンターを設置し、本年1月から稼働している王子グリーンエナジー江別株式会社を議員6名で視察しました。

先進地優良事例 視察研修 江別市

議会の動き

平成28年5月～7月

- 5月10日 ○富良野市市制施行50周年記念式典（富良野市）
- 13日 ○平成28年度南富良野町商工会通常総会
- 17日 ○富良野地方自衛隊協力会総代会（上富良野町）
- 18日 ○ジャガイモシストセンチュウ対策協議会総会・営農推進協議会総会
- 25日 ○富良野沿線議長会定期総会（占冠村）
- 27日 ○南富良野町森林組合平成28年度通常総会
- 29日 ○南富良野中学校体育祭
- 30日 ○社会福祉協議会第1回評議員会
- 30日 ○全国町村議会議長・副議長研修会～31日（東京都）
- 6月2日 ○上川地方総合開発期成会総会及び専門部会（旭川市）
- 7日 ○議会運営委員会
- 9日 ○北海道町村議会議長会定期総会及び議長・事務局長研修会（札幌市）

- 6月10日 ○富良野広域連合議会臨時会
- 13日 ○南富良野町議会第2回定例会
- ～17日 ○議会運営委員会 ○全員協議会○総務常任委員会○議会広報特別委員会
- 14日 ○南富良野町振興公社株主総会
- 26日 ○富良野地区分会消防訓練大会
- 7月2日 ○第36回南富良野大乗会「スポーツ・レス交流会」
- 3日 ○陸上自衛隊上富良野駐屯地創立61周年記念行事（上富良野町）
- 5日 ○全道町村議会議長会議員研修会（札幌市）
- 6日 ○先進地優良事例視察研修（江別市）
- 7日 ○南富良野町戦没者追悼式
- 15日 ○陸上自衛隊上富良野駐屯地幹部異動に伴う送別会（上富良野町）
- 16日 ○本間勲と語る夕べ（富良野市）
- 20日 ○総務常任委員会 ○全員協議会
- 29日 ○南富良野町議会第2回臨時会
- 31日 ○かなやま湖湖水まつり

ご意見ご要望をお寄せください

議会や議会だよりに対する
ご意見・ご要望をお寄せください。

役場議会事務局 ☎ : 52-2114



本会議映像をインターネット配信

本会議の生中継映像をインターネットで配信しています。ぜひご視聴ください。